



▽冬芽のクイズ

スノートレッキングを体験!
 令和7年2月19日、標茶町立中茶安別小中学校で、小学3～4年生の12名を対象として「スノートレッキング体験」を実施しました。
 この活動は、当センターで初めての試みであり、スノーシューを履いて学校林の中を散策しながら、雪上の動物の足跡を見つれたり、冬芽を観察したりする予定でしたが、現地の積雪状況等を勘案し、校庭での実施に変更しました。
 当日は、体育館でパワーポイントにより、雪上に見える足跡の説明と併せて、冬芽はセンターで準備した



▽スノーシューを楽しむ様子

写真と標本を使い、冬芽と樹木の特徴をクイズで学んでもらいました。
 その後、校庭でスノーシューを履いて、雪上を歩きながら動物の足跡や冬芽の観察を行いました。
 子どもたちは、スノーシューを履いて雪の上を歩いたことが、本当に楽しかったようで、雪上に動物の足跡があることや冬芽について、今までなかった新たな視点で、学校の周りの自然を見ることができたことも大きな学びだったと思います。
 この活動で、動物や樹木、自然への興味を深めるきっかけになつてくれれば、大変うれしく思います。

▽シナノキの冬芽の様子



で見つけたシナノキの冬芽です。冬芽の特徴は、頂芽は卵形、冬芽を包む芽鱗は大小2枚、葉痕は半円形(三角形)です。「シナ」の語源は、アイヌ語の「結ぶ」からきており、樹皮から繊維を採って、縄や糸を作ったことによると言われています。材質は軽く柔らかいため加工しやすく木彫りの熊等に使われています。

庁舎の周り

▽カラス上側とクロテン下側の足跡



中茶安別小中学校の校庭で、ハシボンカラスとクロテンの足跡が並んでいました。ハシボンカラスの足は三前趾足で、後ろ指が発達しているのが特徴です。クロテンは両足をきっちり揃えて、跳躍することからリズムカルな足跡ができます。

動物の足跡と冬芽を発見しました

今年度を振り返り次年度へ！

令和7年2月5日、第4回「雷別ドングリ倶楽部」を開催しました。今回は、今年度の活動を振り返り、次年度の計画を検討するために行ったもので、前日に釧路では珍しく50cm程の大雪となりましたが、10名の参加がありました。

まず始めに、当センター職員と会員の方々の自己紹介を行い、その後、令和6年度の活動の振り返りを行うとともに、令和7年度の活動計画（案）を説明しました。

また、来年度の自然観察箇所は「パイロットフォレスト国有林（厚岸町太田）」に決まりました。

会員の方々からは「過去に植栽した箇所の生育状況を観察したい。」「自然観察に時間をかけて行ってほしい。」や「樹木の名前がなかなか覚えられない。」等のご意見とご要望がありました。

さらに、植栽時期や被覆した保護管のこれからの取扱いについて意見交換を行い、これらを通じて、「雷別ドングリ倶楽部」の活動をより良くしていきたいと考えています。

令和7年度の会員募集は、4月上旬から予定していますので、当センターホームページをご覧ください。



▽第4回「雷別ドングリ倶楽部」の様子

東京大学北海道演習林見学

令和6年11月19～20日の2日間、東京大学北海道演習林で開催された見学会に参加しました。

同演習林では、天然林施業や銘木市に出品するための優良木管理、独自の育苗技術等に取り組んでおり、今回は、来年の1月に銘木市に出品するミズナラ等の優良木を造材している土場や一般材の土場、苗畑や量水えん堤を見学しました。

銘木市に出品される銘木候補木は、職員の方々が市場の動向を踏まえて、どの木をいつ伐るか、決めており、毎年約50本の優良木が銘木

市へ出品されています。

また、素材生産は立木販売している箇所の答え合わせをするという位置づけで行われており、伐倒から造材まで職員の方々で行われています。木口面での腐れと腐れの種類、あての見方もご説明いただき、腐れや傷を避けて追い上げることと、より長い材を採ることをうまく調整しながら、さらに、JAS規格とも照らし合わせて丸太は作られていくことが実感できました。

今回の見学で、丸太の価値は玉切りによって変わること等を理解することができました。



▽玉切り箇所の説明の様子



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11号

【IP】050-3160-5787 【TEL】0154-44-0533 【E-mail】h_kushiro_f@maff.go.jp

【URL】https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html

国民の森林・国有林

当センターは、根釧西部森林管理署が管理経営する国有林を主な活動区域として、フィールドの特徴を踏まえて、教育関係者、ボランティア団体・地域住民、企業、行政機関等の活動支援や技術指導を行っています。

